

令和4年度 事務事業評価（議会）  
（令和3年度決算）

分科会評価結果

分科会名	経済環境分科会					整理番号	経済環境－1			
事務事業名	有害鳥獣対策事業									
評価区分 （事務事業の方向性）	①	拡充	2	継続	3	改善の上 で継続	4	終期設定 し終了	5	休止・廃止

〈上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等〉

本事業は、野生鳥獣（イノシシ等）による農作物の被害に加え、近年は住宅地に出没し人身被害が懸念される事例が増加傾向にある。これらの有害鳥獣を捕獲するとともに、防護柵の設置等の予防対策を進めることで被害の軽減を図ることを目的としている。

有害鳥獣の捕獲に対する報奨金や防護柵設置、新規わな免許取得者への補助等を通じ、この10年間で有害鳥獣捕獲班員は約100名増加し、イノシシの捕獲頭数は年平均で5倍の約1400頭に増加するなど、一定の効果は認められる。

しかしながら、依然、本市における農作物等の被害は深刻な状況であり、また、有害鳥獣の住宅地等への出没は人的被害も懸念される。鳥獣被害を減らすため、今後も大分市猟友会等との連携も含め、捕獲や追払いなどを行う人員の確保に努めるとともに、捕獲や農作物等への被害防止に対する補助をよりニーズに合ったものにすることによって、一層の対策強化を求め、拡充とした。